

平成17年度～平成24年度

繋がり、地域に貢献する 防災学習



徳島市津田中学校

本校の概要

生徒数 350人前後(1年4学級, 2年と3年3~4学級, 特支2学級)



南海・東南海地震が発生すると・・・

昭和56年以前の建物が多く、倒壊率20%前後の予想
狭い道のブロック塀は倒れ、津田山の一部は崩落。
最大津波は53分まで到着の予想。最大浸水深6.2m。
津田中学校区ほとんど、津波で水没する予想

防災学習・活動を行う計画

2, 3年生の総合学習の時間に、防災講座を設定(希望する生徒が選択)
その他、人権講座、環境講座、食講座など
防災講座は平成17年度～

+

防災講座を選択した生徒は

放課後、夏休み、冬休み、土日

防災学習を始めた理由

- ☆ 海に近い
- ☆ 南海地震が発生する可能性が言われ始めた
30年後・・・50% 50年後・・・30%
- ☆ 協力者がいた(市社協)

平成17年・18年度の4月

防災教育年間カリキュラムの作成者

教員(私), 市社協(2人), 県社協(1人)
徳大教授(1人), 町内自主防災会長(1人)



カリキュラム作成会
H24.4.24

夏休み調査引率者会
H24.7.12

平成17年・18年度 主な学習内容

講義(メカニズム, 被害予想, 防災グッズ, 自主防災組織, 避難シミュレーションなど)

- 活動
- ① 町内防災意識調査
 - ② 意識調査結果の配布・掲示
 - ③ 町内避難訓練に参加
- ☆ 疑似体験
 - ☆ 避難経路確認
 - ☆ 防潮林植樹

① 町内防災意識調査 H24.7.21～7.25



② 防災意識調査結果の配布 H24.9.10



③ 町内津波避難訓練 H24.11.18



町民1200人が参加した

受付係の生徒

飴湯を配る生徒

平成19年度 生徒の発言

「防災学習は、校内だけで活動してもダメ。
校外に出て、いろいろな人と繋がろう」

平成19年度に追加した活動

- ① 1泊2日被災キャンプ(町民一部参加)
- ② ジャムを作り、高齢者宅に配布
- ③ 研究結果を町内で発表(提言)
- ④ 阪神・淡路大震災追悼イベント
- ☆ 防災フォーラムで発表(県民対象)

① 1泊2日の被災体験 H19.7.28~29



中学校のグラウンドに
宿泊した。

空腹・不自由・不便
を体験した



② ジャム作り H24.10.31, 高齢者に配布11.11



味も思いも百点満点

災害時命つなぐ
防災ジャム



③ 研究結果を町内で発表(提言) H24.12.17



真剣に聞き入る町民

防災意識調査住民に説明
津田中生
徳島市津田中学校(向56人を交
津田西町)の生徒 結果を踏ま
が17日、校区の住民 大震災で被
らに、今夏実施した防
災に関する意識調査のべ、被災を
結果を発表した。会場 独自の復興
となった津田(ミニニ
テラスタ)には約40 さん(16)は
人が集まり、生徒の説
明に耳を傾けた。
明に耳を傾けた。
約30人が取り組ま
海地震災後の復興
まじりの計画をテ

④ 1.17阪神・淡路大震災追悼イベント H25.1.16



1.13 神戸市東遊園地公園



1.16 徳島市新町川公園

平成20年度に追加した活動

- ☆ 町内炊き出し訓練に参加
- ☆ 災害時要援護者を考える(町内探索)
- ☆ 避難所設営体験(町民と一緒に)
- ☆ 津波高さの表示(町内)

平成21年度に追加した活動

- ① 水害災害のボランティア活動
- ② 幼・小・高齢者に防災出前授業

① 岡山県美作市での水害ボランティア活動 H21.8.23



暑さと悪臭に体
力を奪われた

<帰路での感想>
こんな爽やかな気持ち
になったのは初めて

② 幼小防災出前授業 H24.11.20



津田中生が
出前授業
地元 津波への備え訴え
地元の小学校で、津田中生が
防災出前授業を行いました。
防災出前授業の様子
津田中生が、津波への備えを
訴えています。



平成22年度に追加した活動

- ① 家具転倒防止器具設置の啓発(町内)
- ② 東日本大震災義援金活動(町内)

① 家具転倒防止器具設置の呼びかけ H22.7.28




「家具固定を」高齢者に呼び掛け

防災教育

② 3.11東日本大震災への義援金活動 H23.3.15~20




いろいろな感動的なことがありました

314万円を日本赤十字社を通してお送りした

平成23年度に追加した活動

- ① 津波避難支援マップの制作(町民と共同)
- ② 行政への陳情(市役所へ, 県知事へ)
- ③ 全国防災ミーティングに参加
- ☆ 東日本大震災追悼イベント(徳島)に参加

① 津波避難支援マップの作成 の理由

平成22, 23年度 津田中学生による調査結果より

平成22年テリ津波 避難しなかった理由
「避難勧告・指示が出ていなかった」 67%

平成23年東日本大震災
「避難勧告が出たので、避難した」 22%

人は、考えたことが長続きしない



見える場所に避難支援マップの看板

津波避難支援マップの作成 H23.8月~12月




津田新浜地区住民 独自に防災マップ作成

津波避難支援マップの作成

避難経路 危険箇所・所要時間盛り

年内にも完成

② 行政(市役所, 県知事)に要望 の理由

<1>津田山の整地

南海地震発生...津田小学校が水没すると思う人 84%

行政への要望...1津田山の整地...40%

2高層ビルを避難場所として提供...25%

3公的な施設の建設...23%

<2>同報無線の設置

東日本大震災時、同報無線で避難勧告を知った...1%

津田町内に3台だけで、近隣しか聞こえない。

停電・渋滞を考えると、同報無線しかない。

行政(市役所, 県知事)に要望 H23.10.24 11.5

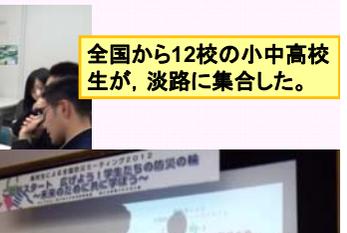



中学生が防災対策訴え

津田山の整地

無線や避難場所津田山の整備

③ 全国防災ミーティング H24.2.4~5

全国から12校の小中高校生が、淡路に集合した。

舞子高校(兵庫), 宮古工業高校(岩手), 階上中学校(宮城)など被災地の生徒と交流することができた。

平成24年度に追加した活動

- ① 保・幼・小・中合同避難訓練
- ② タブレット型PCを使った避難訓練
- ③ 事前復興まちづくり計画の作成

① 保・幼・小・中合同避難訓練

H24.7.12 12.18

避難場所の小学校に、約1700人が避難



② タブレット型PCを使った

バーチャル避難訓練 H24.8.27

端末画面に火事や被災者



③

平成24年度のテーマ

事前復興まちづくりとは

東日本大震災で避難されている人が、復興しても戻らないという現象が起きている。

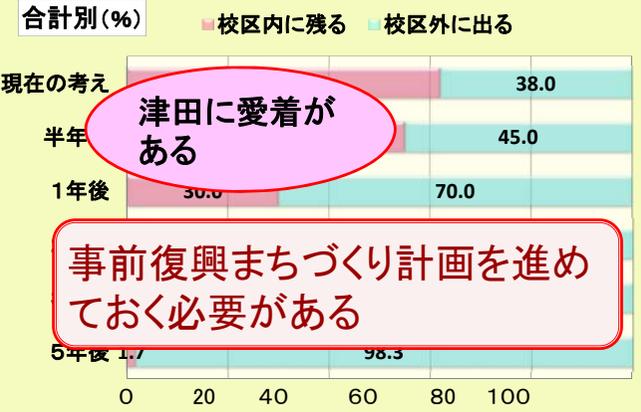


希望を持ち続けるために、災害が発生する前から復興後のまちづくりを協議しておくことが大切。



そのための町民意識調査を実施し、その後実際に生徒が作成した。

何年後まで、まちづくり計画を待てるか



地震発生時に不安な施設は何か



不安な施設はどこに建設するか



生徒が考えた「復興まちづくり計画案」



平成17年～平成24年

津田中学校防災講座 プロモーションビデオ

平成25年度からの取り組み

絆を深め、継続する防災学習

平成25年11月20日 小学校での出前授業



平成25年～27年度

2年	タブレット型PCを使った バーチャル避難訓練	3年	事前復興まちづくり計画
	子ども夏祭りに防災講座OB として参加		被災体験一泊研修
毎年恒例			
	意識調査活動	3年	町民に対して 調査結果の報告
	町内の事業所に 調査結果の展示		県内外の人に 活動を発表
2年	幼小出前授業 幼稚園2校 小学校1校	全員	町内避難訓練で 受付・湯茶担当 (800人が参加)
	ジャム作り 高齢者に ジャム配布		阪神・淡路大震 災追悼イベント

津田町内フィールドワークおよび ミニコミ誌配布

平成25年度

○東日本大震災前後では、津田町内の方々の意識が
どのように変化したかを調査した。

○平成25年7月22～26日調査 個別訪問 300軒

平成26年度

○津田山と木材団地の活用方法について調査した。

○平成26年7月24～28日調査 個別訪問 600軒

平成27年度

○地震速報や避難マップの有用性について調査。

○浸水被害想定値を壁などに貼ることにより、被害想定
の視覚化。

○津田・新浜・西新浜地区 個別訪問 350軒

津波浸水域標示活動



回答者数は131人

うち、テープを貼ってくれた人は108人で
82%もの人が協力してくれました！



平成25年度から取り組む 事前復興まちづくり

南海地震が発生し、町内のほとんどの建物が津波で流出したとする。

その後の津田のまちづくり計画を、今
から作っておく必要性が高い。

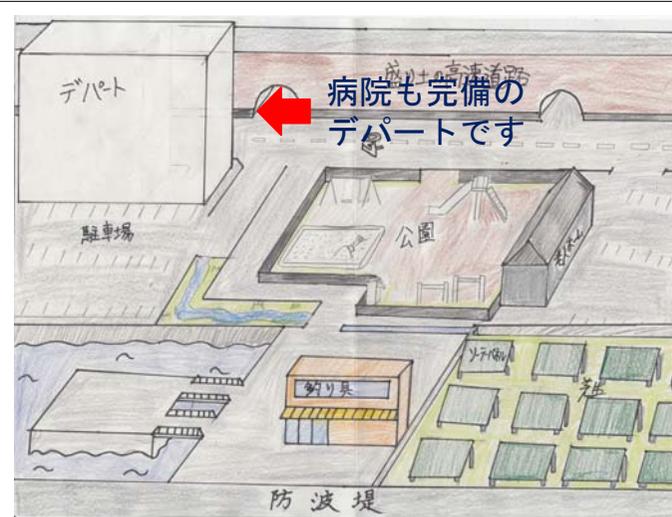
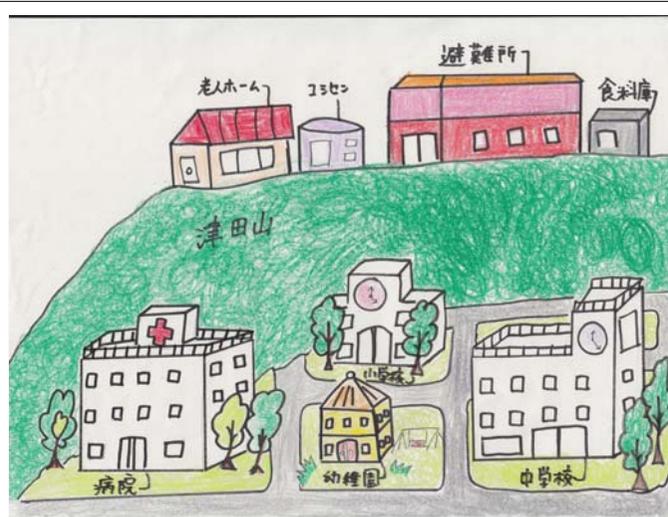
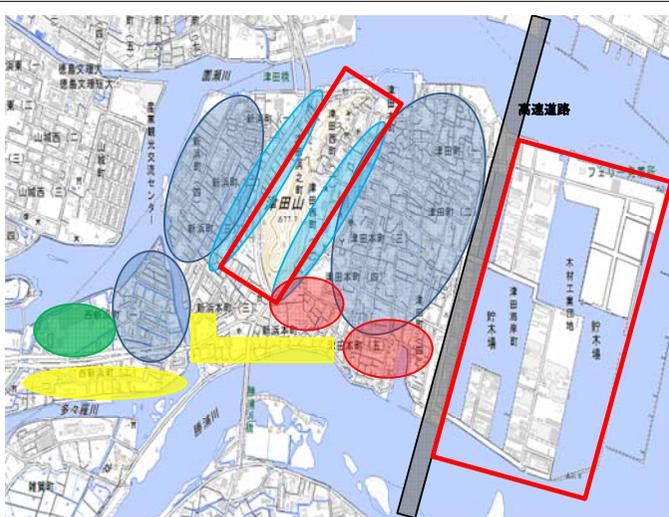
街のレイアウトやアクション
・プランを考える。

それぞれの班でレイアウトを作成



図をもとにしたジオラマ





図をもとにしたジオラマ



町民への提言 H26.12.18



真剣に聞き入る町民の方々

たくさん意見をいただきました

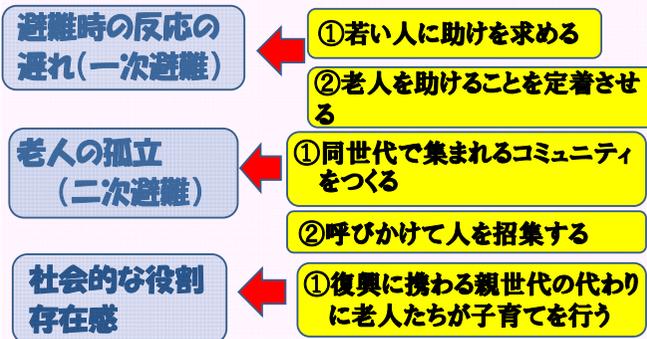
H27年度～ 津田・新浜地区事前復興まちづくりアクションプラン



75歳 おじいさんの立場で考えてみた！



早く立ち上がる「事前復興プラン」課題点 アクション・プラン



私たちの課題は……

お年寄りたちを、一人にさせない(一次避難・二次避難ともに)

アクションプラン揭示用

各世代が考える 津田・新浜地区事前復興まちづくりアクションプラン			各世代が考える 津田・新浜地区事前復興まちづくりアクションプラン		
50歳 お父さんの立場で考えてみた！	48歳 お母さんの立場で考えてみた！	75歳 おじいさんの立場で考えてみた！	78歳 おばあさんの立場で考えてみた！	15歳 男子中学生の立場で考えてみた！	14歳 女子中学生の立場で考えてみた！
<p>■ 津田地区 津田地区コミュニティ協議会</p> <p>■ 津田地区 津田地区自主防災会</p> <p>■ 津田地区 津田地区民生児童委員協議会</p> <p>■ 津田地区 津田地区社会福祉協議会</p> <p>■ 津田地区 津田地区青少年健全育成会</p> <p>■ 津田地区 津田地区防災講座OB</p> <p>■ 津田地区 徳島大学</p> <p>■ 津田地区 ニタコンサルタント株式会社</p> <p>■ 津田地区 徳島市危機管理課</p> <p>■ 津田地区 徳島市災害ボランティアグループ</p>	<p>■ 津田地区 津田地区コミュニティ協議会</p> <p>■ 津田地区 津田地区自主防災会</p> <p>■ 津田地区 津田地区民生児童委員協議会</p> <p>■ 津田地区 津田地区社会福祉協議会</p> <p>■ 津田地区 津田地区青少年健全育成会</p> <p>■ 津田地区 津田地区防災講座OB</p> <p>■ 津田地区 徳島大学</p> <p>■ 津田地区 ニタコンサルタント株式会社</p> <p>■ 津田地区 徳島市危機管理課</p> <p>■ 津田地区 徳島市災害ボランティアグループ</p>	<p>■ 津田地区 津田地区コミュニティ協議会</p> <p>■ 津田地区 津田地区自主防災会</p> <p>■ 津田地区 津田地区民生児童委員協議会</p> <p>■ 津田地区 津田地区社会福祉協議会</p> <p>■ 津田地区 津田地区青少年健全育成会</p> <p>■ 津田地区 津田地区防災講座OB</p> <p>■ 津田地区 徳島大学</p> <p>■ 津田地区 ニタコンサルタント株式会社</p> <p>■ 津田地区 徳島市危機管理課</p> <p>■ 津田地区 徳島市災害ボランティアグループ</p>	<p>■ 津田地区 津田地区コミュニティ協議会</p> <p>■ 津田地区 津田地区自主防災会</p> <p>■ 津田地区 津田地区民生児童委員協議会</p> <p>■ 津田地区 津田地区社会福祉協議会</p> <p>■ 津田地区 津田地区青少年健全育成会</p> <p>■ 津田地区 津田地区防災講座OB</p> <p>■ 津田地区 徳島大学</p> <p>■ 津田地区 ニタコンサルタント株式会社</p> <p>■ 津田地区 徳島市危機管理課</p> <p>■ 津田地区 徳島市災害ボランティアグループ</p>	<p>■ 津田地区 津田地区コミュニティ協議会</p> <p>■ 津田地区 津田地区自主防災会</p> <p>■ 津田地区 津田地区民生児童委員協議会</p> <p>■ 津田地区 津田地区社会福祉協議会</p> <p>■ 津田地区 津田地区青少年健全育成会</p> <p>■ 津田地区 津田地区防災講座OB</p> <p>■ 津田地区 徳島大学</p> <p>■ 津田地区 ニタコンサルタント株式会社</p> <p>■ 津田地区 徳島市危機管理課</p> <p>■ 津田地区 徳島市災害ボランティアグループ</p>	<p>■ 津田地区 津田地区コミュニティ協議会</p> <p>■ 津田地区 津田地区自主防災会</p> <p>■ 津田地区 津田地区民生児童委員協議会</p> <p>■ 津田地区 津田地区社会福祉協議会</p> <p>■ 津田地区 津田地区青少年健全育成会</p> <p>■ 津田地区 津田地区防災講座OB</p> <p>■ 津田地区 徳島大学</p> <p>■ 津田地区 ニタコンサルタント株式会社</p> <p>■ 津田地区 徳島市危機管理課</p> <p>■ 津田地区 徳島市災害ボランティアグループ</p>

地域に根ざした防災学習

H25～ こども夏祭り 防災テント



徳島新聞記事より

町内津波避難訓練

町民800人が参加



受付係の生徒

OB会のテント



H26 徳島県議会・勉強会に参加



H26～ デイサービスにも出かけました



お世話になった方々

- 津田地区コミュニティ協議会
- 津田・新浜地区自主防災会
- 津田地区民生児童委員協議会
- 津田地区社会福祉協議会
- 津田・新浜地区青少年健全育成会
- 防災講座OB
- 徳島大学
- ニタコンサルタント株式会社
- 徳島市危機管理課
- 徳島市災害ボランティアグループ



津田中学校防災講座は

1. 地域の防災活動のリーダーたれ！
2. 継続は力なり！
3. 故郷を好きになれ！